

財務・非財務ハイライト

財務情報

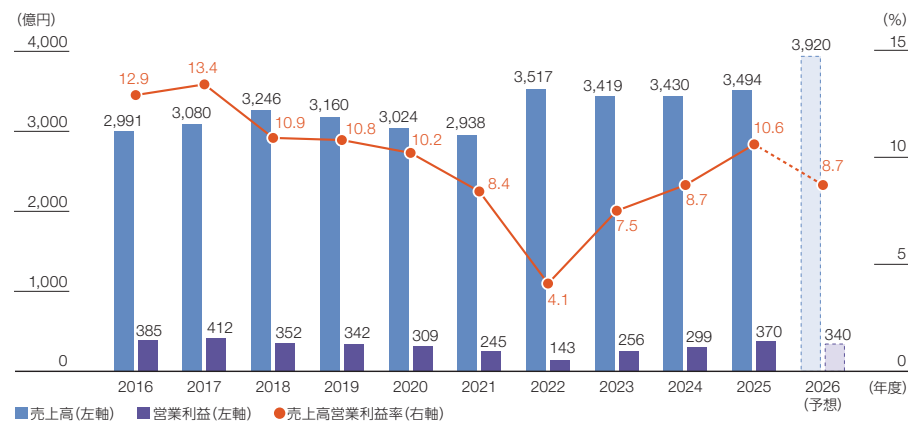
2025年度は、下期からトクヤマライフサイエンス（TLS）グループを連結したことに加え、半導体関連製品の販売が増加したことなどにより、売上高は前期を上回りました。営業利益についても、半導体関連製品の堅調な販売や製造コストの改善が進んだこと等により、前期比で増益となりました。一方で親会社株主に帰属する当期純利益は一過性の特別損失を計上した影響により減益となりました。

2026年度は、TLSグループの連結効果や半導体関連製品の堅調な販売などにより増収を見込む一方、原燃料コストの上昇などにより減益を予想しています。なお、セメント・固化材の国内販売事業譲渡による影響はクローリング前であることから、現時点の業績予想およびキャッシュ・フロー計画には織り込んでいません。

配当については、2025年度実績の1株当たり年間120円から、2026年度は年間132円を予定しており、4期連続の増配となる見込みです。当社はDOE（株主資本配当率）を株主還元の指標としており、単年度業績の変動に左右されにくい安定的な配当の実現を図っています。2030年度DOE4.0%を目標に、今後も継続的な増配を目指していきます。

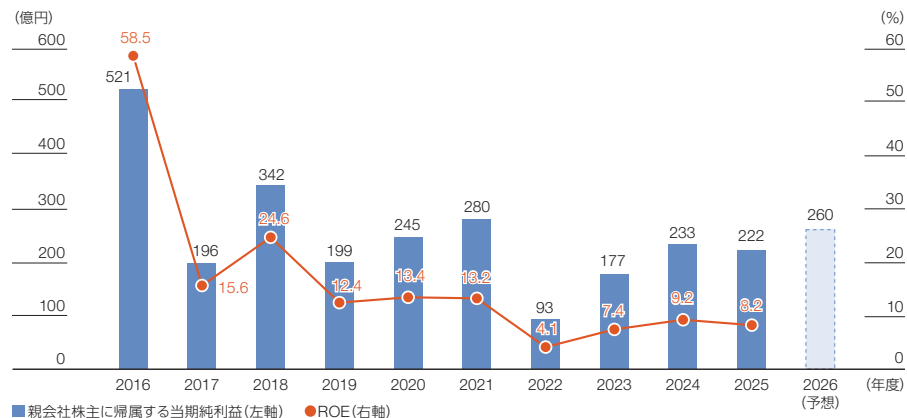
※トクヤマライフサイエンスグループののれん金額確定に伴い、2026年3月期の数値を遡及修正しています。

売上高／営業利益／売上高営業利益率

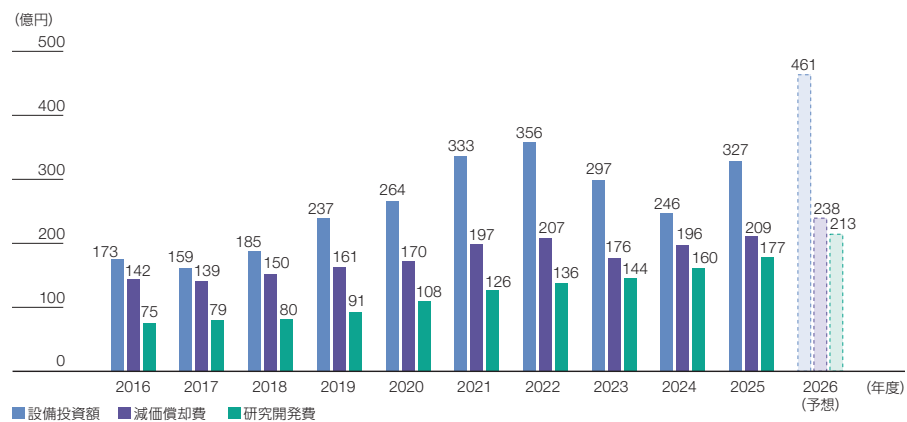


※2021年度より「収益認識に関する会計基準」などを適用しています。

親会社株主に帰属する当期純利益／ROE



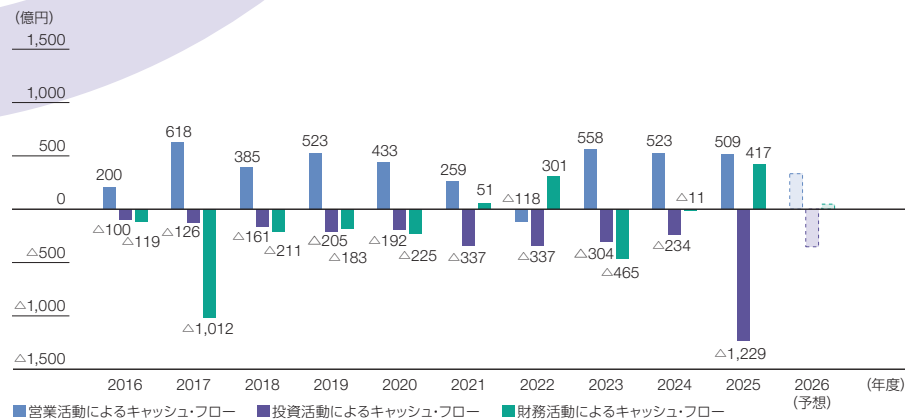
設備投資額／減価償却費／研究開発費



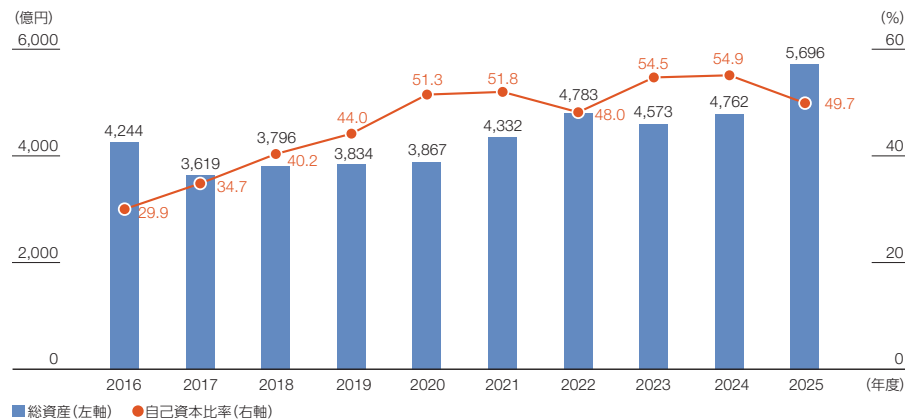
※2023年度より、有形固定資産の減価償却方法を定率法から定額法に変更しています。

財務・非財務ハイライト

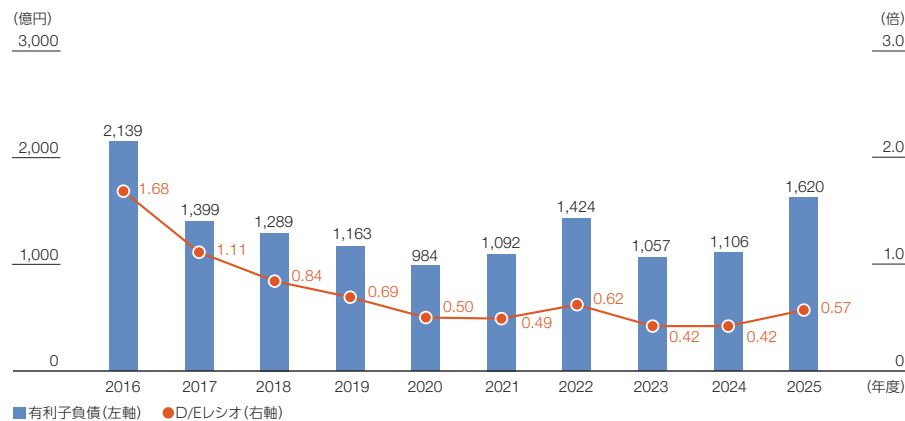
キャッシュ・フロー



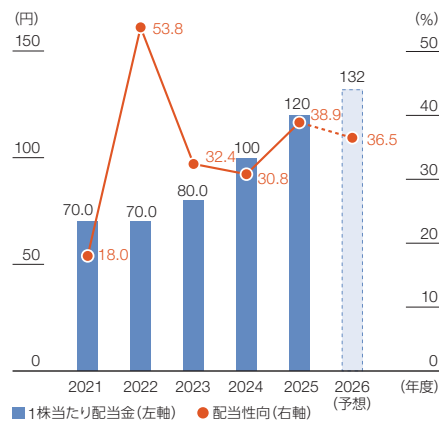
総資産／自己資本比率



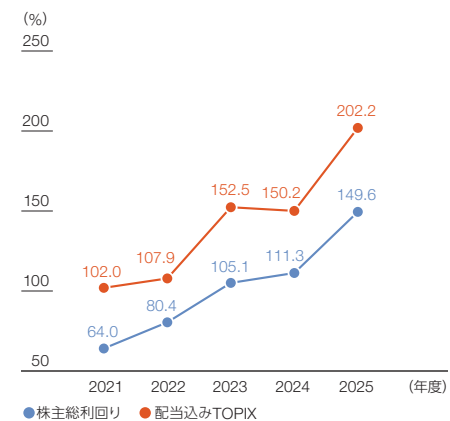
有利子負債／D/Eレシオ



1株当たり配当金／配当性向



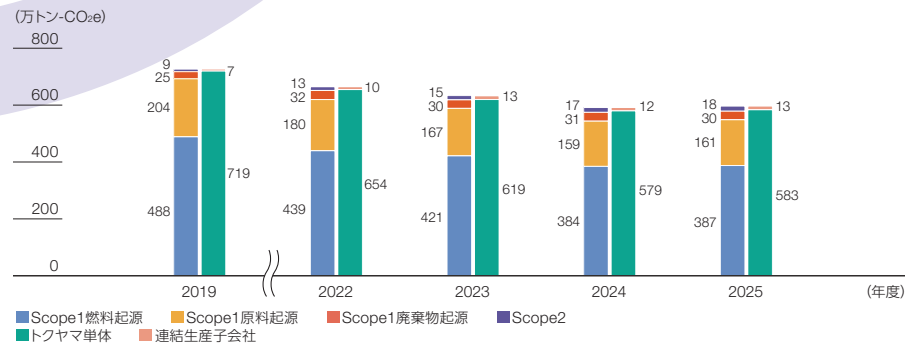
株主総利回り(TSR)



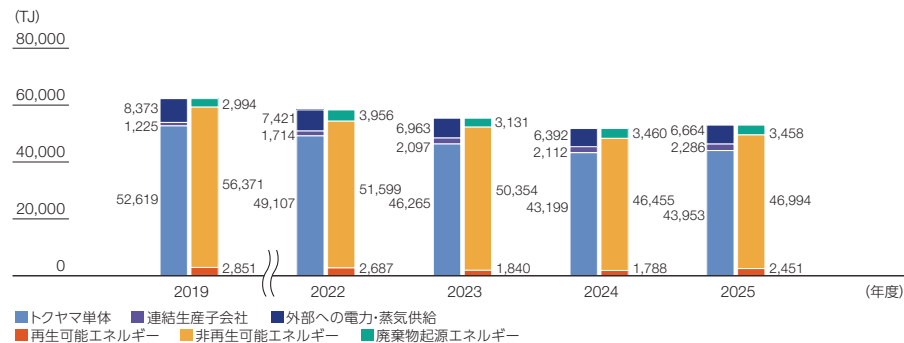
財務・非財務ハイライト

非財務情報

GHG排出量 (Scope1、2) Scope1+2削減目標：2030年度までに30%削減(2019年度比)

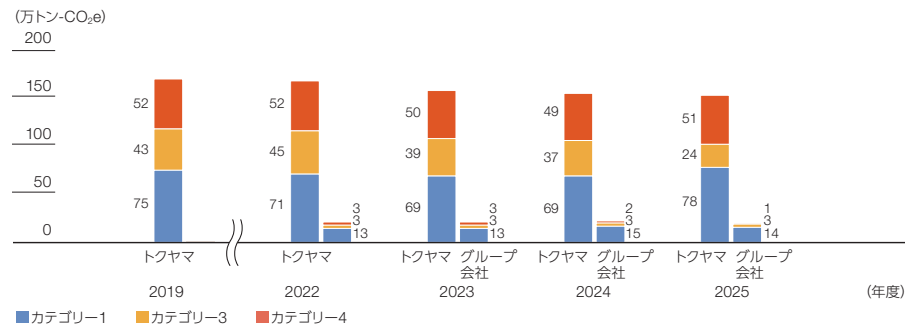


エネルギー使用量

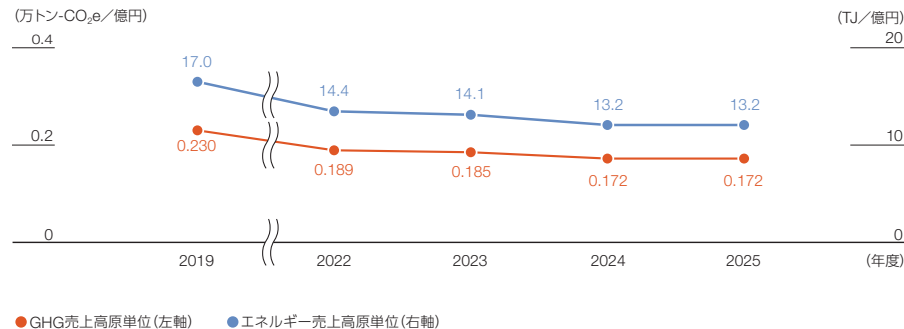


※再生可能エネルギー比率は、2023年以降の省エネ法改正前後で比較できるように、共通の熱量係数を用いて再計算を実施しています。

GHG排出量 (Scope3) Scope3削減目標：2030年度までに10%削減(2022年度比)

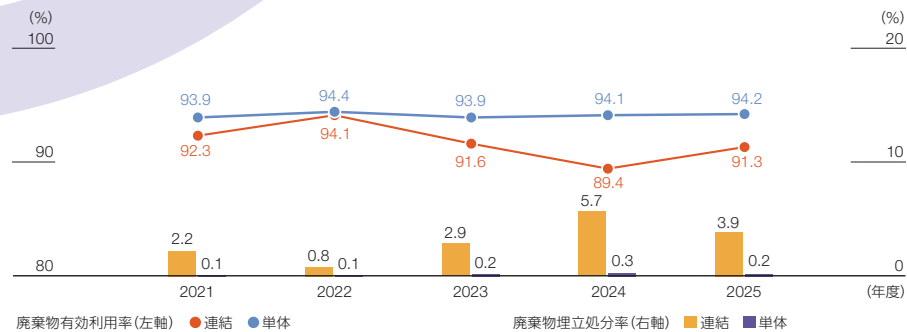


GHG売上高原単位／エネルギー売上高原単位

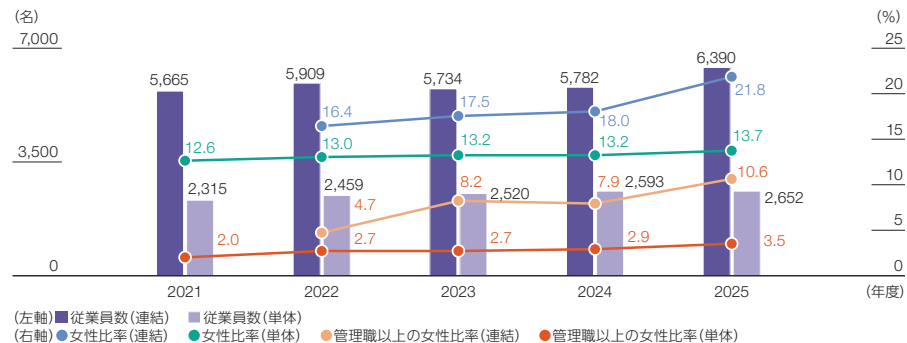


財務・非財務ハイライト

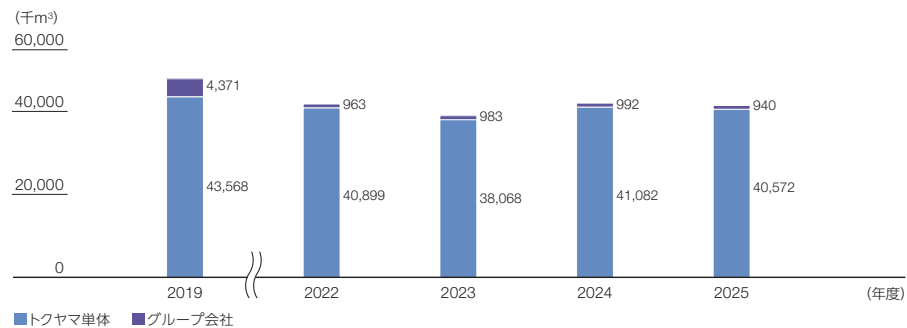
廃棄物有効利用率／埋立処分率



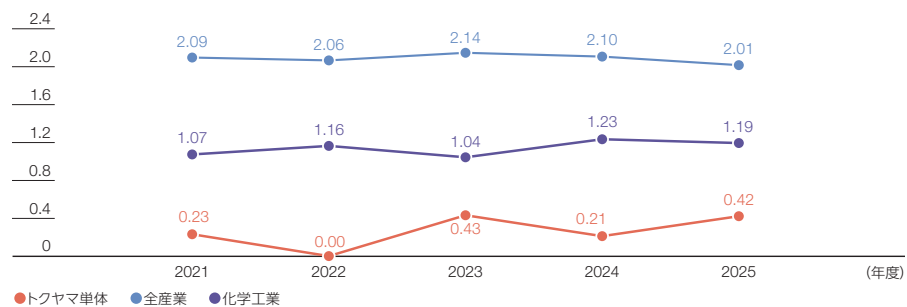
従業員数／女性比率／管理職以上の女性比率



水使用量（海水を除く取水量） 目標：取水量(海水除く)の維持(2019年度基準)



労働災害率（度数率）



会社情報 (2026年3月31日現在)

会社概要

商号	株式会社トクヤマ
創立	1918年2月16日
業種	化学製造業
所在地	【東京本部】 〒101-8618 東京都千代田区外神田1-7-5 フロントプレイス秋葉原 TEL. 03-5207-2500 【徳山製造所（本店所在地）】 〒745-8648 山口県周南市御影町1-1 TEL. 0834-34-2000
資本金	10,000百万円
従業員数	6,390名（連結 うち海外従業員数826名） 2,652名（単体）
連結子会社	55社

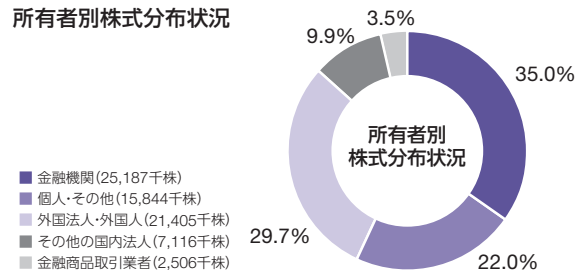
株式情報

発行可能株式総数	普通株式 200,000,000株
発行済株式総数	普通株式 72,061,434株 （自己株式（26,893株）を除く）
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場
証券コード	4043
株主数	普通株式 35,385名
事業年度	4月1日から次年3月31日まで

配当方針

剰余金の配当は、3月末日および9月末日の最終の株主名簿に記載された株主の方を対象に実施しています。利益配分につきましては、株主の皆さまへの継続的な安定配当を基本としつつ、業績、配当性向および中長期事業計画等を勘案して実施することを基本方針としています。

所有者別株式分布状況



連結子会社

電子先端材料	環境事業	その他
徳山化工（浙江）有限公司 乾式シリカ、高純度塩化シラン、電子工業用高純度薬品の製造・販売	（株）アストム 脱塩・濃縮用イオン交換膜および電気透析装置の製造販売	徳玖山（上海）管理有限公司 中国のトクヤマグループ会社の統括・管理
台塑徳山精密化学股份有限公司 電子工業用高純度IPAの製造・販売	（株）トクヤマ・チオダジブサム 廃石膏ボードのリサイクル事業	徳玖山国際貿易（上海）有限公司 トクヤマグループ製品の販売
台湾徳亞瑪股份有限公司 電子工業用高純度薬品の製造・販売	化成品	徳山台湾股份有限公司 研究開発及びマーケティング、トクヤマグループ製品の販売、健康食品の製造・販売
STAC Co., Ltd. 電子工業用高純度IPAの製造・販売	（株）トクヤマソーダ販売 ソーダ灰・塩カル、固体苛性、工業用IPA、その他化学品の仕入・販売	Tokuyama Korea Co., Ltd. トクヤマグループ製品の販売
TOKUYAMA VIETNAM CO., LTD. 半導体用多結晶シリコンの製造・販売	サン・アロー化成（株） 塩ビコンパウンドの製造・販売	Tokuyama Singapore Pte. Ltd. 電子工業用高純度薬品の製造・販売、トクヤマグループ製品の販売
TDパワーマテリアル（株） 窒化アルミニウム白板の製造・販売	セメント	Tokuyama America Inc. トクヤマグループ製品の販売
ライフサイエンス	Tokuyama Nouvelle Calédonie S.A. セメントの製造・販売	Tokuyama Europe GmbH トクヤマグループ製品の販売
（株）トクヤマデンタル 歯科医療用器材の製造・販売	（株）トクヤマエムテック 建材製品の製造・販売	周南システム産業（株） 土木・建築の設計・施工、工場構内作業請負他
Tokuyama Dental America Inc. 歯科医療用器材および関連材料の販売	トクヤマ通商（株） セメント・生コンクリート、各種建設資材等の仕入・販売	（株）周南スイミングクラブ スイミング、フィットネスなどの「健康増進施設」の運営
Tokuyama Dental Deutschland GmbH 歯科医療用器材および関連材料の販売	（株）トクヤマアートブロックLABO インターロッキングブロックの製造・販売	トクヤマ海陸運送（株） 物流事業会社
Tokuyama Dental Italy S.r.l. 歯科医療用器材および関連材料の販売	東京トクヤマコンクリート（株） 生コンクリートの製造・販売	共栄石油（株） 給油取扱業
（株）エイアンドティー 医療用分析装置・診断用試薬の製造・販売	川崎徳山生コンクリート（株） 生コンクリートの製造・販売	山口汽船（株） 海運業
愛研徳医療器械貿易（上海）有限公司 医療用分析装置および診断用試薬の販売	中国生コンクリート（株） 生コンクリートの製造・販売	周南バルクターミナル（株） バレルにかかわる倉庫業
愛研徳医療器械貿易（蘇州）有限公司 診断用試薬の製造・販売	広島トクヤマ生コン（株） 生コンクリートの製造・販売	トミテック（株） 家庭用除湿剤の製造および合成樹脂の成形加工
（株）トクヤマライフサイエンス トクヤマライフサイエンスグループ会社の統括・管理	西部徳山生コンクリート（株） 生コンクリートの製造・販売	（株）スーパーナノデザイン ナノ材料の設計・製造・販売
（株）医学生物学研究所 臨床検査薬・基礎研究用試薬・コンパニオン診断薬等の研究・開発・製造・販売	（株）しろかわ 生コンクリートの製造・販売	（株）トクヤマゆうゆうファーム リーフレタスの栽培
（株）MBLマテリアルズ 体外診断用医薬品材料の製造	香川トクヤマ（株） 生コンクリートの製造・販売	（株）ASM ポリロタキサン製品の開発・製造・販売
G&Gサイエンス（株） 体外診断用医薬品の開発及び受託検査	九州徳山生コンクリート（株） 生コンクリートの製造・販売	
北京博尔迈生物技术有限公司 生化学・免疫学試薬の原料、分子診断試薬の原料、基礎科学研究用試薬ならびに創薬研究関連の原材料の研究開発及び販売	（株）豊海 生コンクリートの製造・販売	
恩碧楽（深圳）生物科技有限公司 IVD原料の研究・開発・製造・販売	（株）野津原 生コンクリートの製造・販売	

ほか1社

トクヤマレポートについて

編集方針

トクヤマは2026年5月に「中期経営計画2030」を発表しました。これに際し、「トクヤマの理念体系」をアップデートするとともに、「マテリアリティ」をトクヤマの「ありたい姿」を実現するための課題として再構成しました。本レポートでは、これらについてステークホルダーの皆さまにわかりやすく伝えることを目的に編集しました。

本レポートがステークホルダーの皆さまにとって当社グループとの対話の促進につながり、当社グループへのご理解を深めることとなりましたら幸いです。

なお、本レポートでは価値創造ストーリーに関連性が高い情報を簡潔に掲載しています。より詳細なIR情報やサステナビリティ情報については、当社ウェブサイトをご参照ください。

発行時期

2026年8月

報告対象期間

2025年度（2025年4月1日～2026年3月31日）

報告対象範囲

株式会社トクヤマおよび連結子会社（55社）

※報告対象範囲が異なる場合は報告対象範囲を各データに記載しています。

※本レポートにおいてトクヤマとある場合は、原則として株式会社トクヤマおよびトクヤマグループを総称しています。

参考ガイドライン

- 経済産業省「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス2.0」
- IFRS財団「国際統合報告フレームワーク」

統合報告書2026のポイント

① 中期経営計画2030

P.18-20

中期経営計画2030では、電子・健康領域を軸とした事業ポートフォリオの変革を通じて、2030年に向けた成長戦略と価値創造の方向性を示しています。本レポート全体を読み解く上で重要となる、トクヤマグループの将来像と取り組みをご紹介します。

② 社長メッセージ

P.6-10

2026年4月に就任した社長の井上が、トクヤマグループの強みや課題を踏まえ、今後の経営の方向性と価値創造への考え方を語ります。新たな経営体制のもとで描く成長戦略と目指す姿をお伝えします。

情報開示体系

	財務	非財務
戦略の全体像	トクヤマレポート（統合報告書） トクヤマの「今」と目指す「未来」について、財務・非財務の両面から幅広いステークホルダーの皆さまに向けて企業活動を報告しています。 https://www.tokuyama.co.jp/ir/report/annual_rep.html 	
詳細・最新データ	株主・投資家情報 株主・投資家にとって有益な情報を「IRライブラリ」にまとめています。 ・中期経営計画資料／経営説明会資料 ・事業説明会資料 ・決算関連資料／有価証券報告書 ・株主向け報告書（事業報告書） ・個人投資家説明会資料 業績・財務・ESG関連情報を確認・比較・解析するツールとして、チャートジェネレーターを導入していますので、ご活用ください。 https://www.tokuyama.co.jp/ir/	サステナビリティ情報 トクヤマのサステナビリティ推進活動について、より詳細に掲載しています。 https://www.tokuyama.co.jp/csr/
		トクヤマTCFD・TNFDレポート 「ガバナンス」「戦略」「リスクマネジメント」「指標と目標」の4つの項目に沿って、気候変動／生物多様性への取り組みを掲載しています。 https://www.tokuyama.co.jp/csr/global_warming.html#section2 https://www.tokuyama.co.jp/csr/environment.html
		トクヤマサステナビリティデータブック 主にレスポンシブル・ケア活動、ESGの観点から、トクヤマの「今」を読み解くデータを掲載しています。 https://www.tokuyama.co.jp/csr/report/index.html

将来見通しに関する注意事項

本レポートには、会社の計画、戦略、業績などに関する見通しを記載しています。これらの見通しは、本レポートの制作時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、さまざまなリスクや不確実性の影響を受けます。トクヤマの実際の活動や業績は、これら見通しと大きく異なる可能性があります。その要因には、経済情勢、事業環境、需要動向、為替レートの変動などが含まれますが、これらに限定されるものではありません。

免責事項

本レポートは情報提供を目的とするものであり、何らかの勧誘を目的とするものではありません。本レポートに記載されている見通しや目標数値などに全面的に依存して投資判断を下すことによって生じるいかなる損失に対しても、当社は責任を負いません。